

朝、突然雨が降ってきた日のことです。予定していた幼児体育が急遽室内(ホール)へと変更になり、どんなことをしているかな?と思いい見に行きました。テニスボールを使ったプログラムだったのですが、3・4・5歳と順を追って見ると、これでもか!というくらい各年齢の特徴が出ていました。まずは3歳。「どこまでいくね〜ん」とツッコミたくなるくらいボールがあちこち転がっていきます。できてる・できてないなんてお構いなし。ひたすら追いかけ回り、目の前のことに必至。それが3歳のかわいらしさです。4歳になると「先生、見ててな」と、他者からの評価を求めるようになります。先生から言われた課題を上手に達成しようという気持ちが身体面にも反映され、心身のコントロールがなされるようになっていきます。5歳はどうでしょう。まずホールに入った瞬間から空気が違います。しっかり先生の方を向いて話を聞こうという態度が身に付いています。そして課題に失敗しても諦めず何度でもチャレンジします。

何より全学年に共通していたことは、参加していない子が1人もいなかったこと。みんな興味と意欲を持って参加していて、満足して帰って行きました。今月のたいいくあそびではそんな子どもたちの心と体の成長を、保護者の皆様といっしょに楽しみたいですね。(木村)

【10月行事予定表】

日	曜日	行事
3	月	English(にじ)
6	木	幼児たいいく・小学校練習
13	木	リハーサル
19	水	リハーサル
20	木	幼児たいいく・小学校練習
22	土	たいいくあそび
24	月	English(ほし)
26	水	歯科検診
27	木	幼児たいいく
29	土	予備日
31	月	ハロウィンパーティー

お知らせ

安全管理のため、9:20までの登園、
 やむを得ず遅れる場合や欠席をされる
 場合は必ずご連絡いただきますようお願い
 いたします。



今月の「絵(そらホーム)」

【11月行事予定表】

日	曜日	行事
7	月	English
10	木	幼児たいいく
14	月	English
17	木	幼児たいいく
21	月	English
24	木	幼児たいいく
28	月	English
30	水	サッカー大会(5歳児)

※11/30の5歳児サッカー大会の詳細については後日お知らせします。



こちら園長室です

芸術の秋

「見て!」と、完成した塗り絵を持って、事務所に来る4歳5歳の子どもが増えています。持ってくる塗り絵はどれもこれも思わず「きれい!」と感激する完成度です。塗る箇所の一か所が2ミリ四方の細かいところもあるのですから、完成にはそれなりに時間がかかります。「何日かかった?」と聞くと「うーん、1週間ぐらい。」「プールの時からやってる。」などと教えてくれます。色を考え、枠からはみ出ないように一つずつ塗り込む作業。中には、一つの枠にもグラデーションを付けて塗っているものもあります。これは、かなりの集中力と手指の器用さが求められますね。

乳児も感触、表現、制作あそびを楽しんでいます。うさぎ組の前の可愛いぶどう。季節感を出すために貼られたぶどうの写真に興味を示した子どもたちは、見て、食べて(マネ)をして遊び、ぶどう作りへとつながったようです。プチプチ(梱包に使用)に絵の具を付けて画用紙にポンポン、それぞれが楽しんだ作品がぶどうになりました。そして、きりん組の前には大きな紙の作品があります。クレパス画の上の絵の具あそび。それぞれが自由に思いのまま楽しんだ様子がわかります。じっと見ていると、その子のイメージや心の内が見えてきます。これは顔かな、線路かなと思いを巡らしながら、毎日眺めています。



ほけんだより

藤の里保育園

2022年 10月発行

看護師：松 夏子

夏の暑さもおさまり、秋らしくなってきましたね。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期です。発熱の園児さんが多く、感染症も流行っていましたが少し落ち着きました。しかし、またインフルエンザが流行する季節になってきました。感染予防対策、予防接種など行い、感染しても重症化しないように心がけて行きましょう。また、ノロウイルス・ロタウイルスなどの感染性胃腸炎にも注意して下さい。様々なイベントが多い季節なので元気にハロウィンや体育あそびなど楽しみましょう☆

8月の感染症

RS 10名

ヘルパンギーナ 1名

手足口病 2名

9月は感染症

RS 14名

ヘルパンギーナ 2名



歯科検診のお知らせ

新型コロナウイルスの感染蔓延により延期になっていた歯科検診を実施します。

10月26日(水)

うんちについて

朝うんちが大切な理由

朝ご飯を食べることで腸内が活発に動き出し、うんちを出す準備を始めます。朝ご飯の後、「うんちがしたいな」と思った時がうんちの一番出やすいタイミングです。その時にうんちを我慢すると、段々とうんちをしたいと感じなくなり、便秘になりやすくなります。朝ご飯の後はトイレに座ってうんちをする時間をつくりましょう。

朝うんちのポイント

- 1 ゆとりをもって朝起きる。
- 2 朝起きたら水またはお茶を飲む。
- 3 朝ご飯をきちんと食べる。
- 4 朝ご飯を食べ終わったら必ずトイレに座る。



10月10日は愛眼デーです。

10月から幼児の視力検査を実施します。検査の日や実施結果は適宜お伝えしたいと思います。また、お一人・お一人実施しているので全園児が検査終了まで時間がかかりますのでご了承下さい。またご質問や疑問点があれば担任までお伝え下さい。



10月

ひよこぐみ通信

2022年度10月号

外に出るとまだまだ汗ばむ陽気ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じられるようになりました。

先月から園庭遊びが始まりました。初めての砂場での遊びに戸惑う子どもたちもいましたが、今では笑顔一杯で遊んでくれます！今月園庭へ行き子どもたちと一緒に秋の自然を楽しみ、体をたくさん動かして遊んでいきたいと思います。

引き続き、水分補給をこまめにするとともに休息を十分にとっていきたいと思います。今月もよろしくお願いします。

今月のねらい

- ・園庭遊びで身近な秋の自然に触れる。
- ・楽しい雰囲気の中で食事をしながら、食べることの楽しさを感じる。

☆ちょーだい

たくさん遊んだ後は大好きな給食の時間です♪後期食から完了食を食べる子が多くなってきました。指先でつまんで上手にパクパク食べていて、最近は保育士が食事の用意をする時に聞こえてくる食器の音に反応して、子どもたちもスプーンを持って音をならす場面もあり、まねっこも、上手になりました。沢山食べてお皿がピカピカになったらおかわりタイム。手をパチパチたたいてニコニコで*ちょーだい*をするのですが、玩具の貸し借りをするときにも、同じようにしています。お家でも、ぜひ…*ちょうだい*…を見てあげてください。(松井)



まねっこ大好き

まねっこをすることが盛んになり、手遊びに興味津々の子どもたち。担任が歌ったり手遊びをすると、まねをして手をたたいたり体を揺らしてリズムにのったりして楽しんでいます。

(担任のまねっ子上手に出来ちゃった！)



おしらせ

- ・9月より園庭遊びがはじまっています。歩くことが出来るお子さんは、毎日靴と靴下を準備して、個人用の靴箱に入れておいてください。
 - ・「自分で！」の思いが芽生えている子どもは自分でお着替えやおむつを持ってきてくれることがあります。
- 持ち物に必ず名前の記入をお願いします。
ご協力をお願いします。



2022年



うさぎぐみ通信



厳しい夏の暑さも終わり、さわやかな風が心地よく朝夕は涼しくなり、だんだん過ごしやすい季節となりました。子どもたちは毎日、園庭遊びで自分の好きな遊びをしながら体を動かしたり、部屋では、ままごと遊びやブロックなどを通して友だちとの関わりを楽しむ姿も見られます。涼しくなっているため、子どもたちの体調管理には十分気を付けて今月も元気に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

今月のねらい

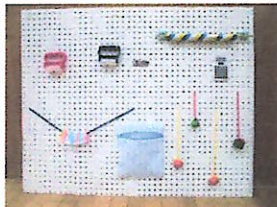
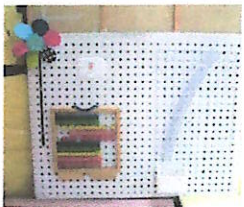
- ・園庭で好きな遊びを通し、秋の自然に親しむを持つ。
- ・担任と一緒に簡単な身の回りのことをしようとする。

おしらせ

日中、暑い日もありますが、徐々に涼しくなっていますので、長袖の服の用意をお願いします。

うさぎぐみにこんな新しいおもちゃがあるよ！

指先を使って遊びを楽しむ姿が見られてきたので、子どもたちの月齢に合わせて、指先を使って楽しめるおもちゃを増やしたいと思ひ、手作りおもちゃを作りました。ねじるおもちゃは、水切りの中にボールを入れた物を用意し指先と手首を回して遊ぶ物や動物サイコロや子どもたちの好きな物や興味のある食べ物、乗り物、生き物、動物の絵合わせサイコロを作りました。絵合わせサイコロを頑張ってみようとする姿が見られたり、絵を見て友だちと動物などの名前を言っています。また、おもちゃボードも作りました。指先を使ってポットン落としをしたり紐に洗濯ばさみを付けて遊んだりしています。子どもたちが楽しめる手作りおもちゃを増やしていこうと思ひます！



かにできたよ！

ぶどうを作ったよ

秋といえば、収穫の秋といわれるように美味しい食べ物がたくさん取れる季節で、中でも子どもたちになじみのある秋の果物のぶどう作りをしました。子どもたちが想像しやすいように部屋にぶどうの写真の貼ると、「ぶどう」と言い興味津々で見っていました。また、友だちと「ぶどうたべよう」と言いながらぱくつと食べる真似をして笑顔でいっぱい食べる子どももいました。製作を始めると子どもたちはタンポに赤、黄緑、青色の絵の具を付けて画用紙にポンポンとして色を付けました。白い画用紙に色や模様が付くと子どもたちは嬉しくて笑顔で「せんせいみて」、「できたよ」と言いながら見せてくれました。カラフルにできた画用紙をぶどうの形に切り葉っぱを付けて完成させて部屋の前に飾ると、子どもたちはお母さんやお父さんに「ぶどう」と言い自分の作ったぶどうを教える姿がありました。



楽しい♪

あかちようだい



ポンポン



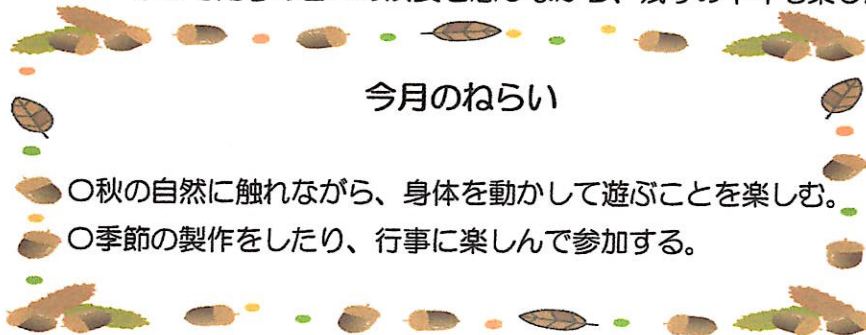
あかついたよ！



気持ち良い秋晴れの下、のびのびと身体を動かすことを楽しんでいる子どもたち。

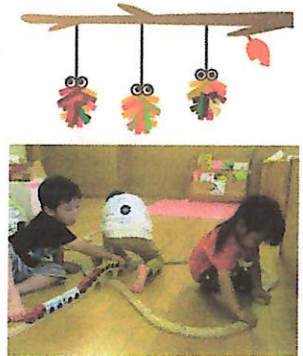
新年度が始まってから早半年…あっという間にもう10月ですね！

子どもたちの日々の成長を感じながら、残りの半年も楽しんでいきたいと思います。



今月のねらい

- 秋の自然に触れながら、身体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- 季節の製作をしたり、行事に楽しんで参加する。




友だちとの時間♪

お部屋に新たにできている積み木コーナー。1人でじっくりと楽しめるようにと小分けにした積み木を数セット用意してみました。子どもたちは、思い思いの方法で高く積んでみたり、担任がしているのを見て同じようにドミノ倒しを楽しんだりしていました。数日後にはただ積んだり、並べたりするだけでなく、「こっちは先生のおうち！こっちは〇〇ちゃん！」「みて、お城！」などと素敵な建物を作っている子どもたちもいました。そしてまたしばらくすると、今度は友だちと一緒に楽しむ姿が見られるようになってきました。みんなで協力しながら積み上げて、「たかいなー！」と楽しそうな子どもたち♪積み木に限らず、こういった友だち同士で楽しむ場面がどんどん増えてきています。友だちと遊ぶことを楽しめるようになってきたと同時に、まだまだ自分の思いを上手く伝えられずにトラブルになってしまうことが多い時期でもありますが、その経験を積み重ねることでまたひとつ成長へと繋がっていきます。担任としては、一人ひとりの気持ちをしっかりと受け止めることを大切にしながら、友だちと遊ぶ楽しさを少しずつ感じていってもらえれば嬉しいです。



自分でやりたい子どもたち

園庭から戻ってきてからのお着替えタイム。“自分でやりたい”という気持ちがどんどん出てきている子どもたちです。脱いだ服を袋に入れようとする時、「自分でする！！」と強く止められてしまうこともしばしば…(笑) 少しくちゃぐちゃになってしまっても自分でできたことが嬉しくて「できたよ」とにっこり報告してくれます♡そういった子どもたちの気持ちに寄り添うためにも、子どもたちが自分で頑張れるような着脱のしやすい衣服のご用意のご協力をぜひ、よろしくお願いいたします(˘˘) 



そらホーム通信

少しずつ秋の訪れを感じる中、新年度も半分近くが過ぎ、子どもたちの成長を感じています。まだまだ暑い日は続いていますが子どもたちは毎日元気に過ごしています！10月はたいいくあそびや、ハロウィンなどの行事も盛りだくさんですね。昼夜の気温差が大きい季節でもあるので健康面には十分に気をつけていきたいと思います。

今月のねらい

- 3歳児…遊びやダンス等を通して、体を動かすことを楽しむ。
自然に親しみをもち、秋の生き物や草花に興味を持つ。
- 4歳児…様々なポーズや体の動きを意識し、遊びやダンスを楽しむ。
秋の自然に触れながら、季節の変化に興味を持つ。
- 5歳児…身体を使って動く楽しさ心地よさをダンスや競技等を通して表現する。
季節の移り変わりを目で耳で肌で感じる。

今月のテーマ

からだ

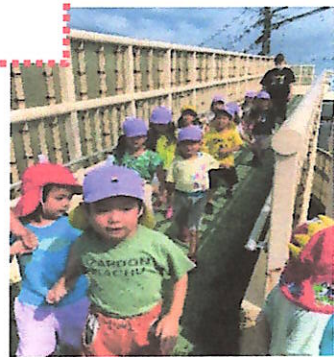


9月のテーマ【交通】ではピロティに掛けてある標識を見て「なにこれ？」というところから始まり、身近な車両や標識、簡単な交通のマナーなどをサークルタイムでお話をしながら進めていきました。はじめは救急車やパトカー、消防車などのイラストを使い、なんの音かな？とそれぞれの乗り物が出す音のクイズや、人が歩く道が〈歩道〉で、車が走る道が〈車道〉というお話も絵本を使ってしてみました。

ある日、沢山の標識が出てくる絵本を読みました。絵本を読み進めページをめくり赤、青と次々に標識が出てくる中で黄色のページに差し掛かった時、「なんか思い出した」と言った一人の子どもが「信号みたいやなあ」と呟きました。その一言から他の子どもたちも次々と気づき始めた結果、標識の色や形によって色々な情報を伝えていることが分かりました。



9月の4週目にはこれまで話していた標識や車両を実際に見に行きたいと、藤の里町周辺を散歩しました。二人一組のバディになって手を繋ぎ、えいえいおー！と気合を入れて出発。らいおんぐみとバディのくまぐみは道路の車両や目に入る様々な事が気になり歩幅を合わせることで精いっぱい。そんな中、らいおんぐみが「こっちだよ」と優しく手を引いてくれていました。階段ではくまぐみとペースを合わせゆっくり下りてくれます。こちらから何かを言うわけでもなく、自然とそんな行動をしている姿を見て、胸が温くなりました。後ろから一緒に歩いていたぞうぐみたちも気になる車両や標識があると「せんせい見てー！」と嬉しそうに教えてくれました。(大塚)





ほしホーム通信

2022年 10月号

朝晩がずいぶん涼しくなりましたね。日が暮れるのも早くなり、季節の移ろいを感じます。園庭遊びも盛んになり、縄跳びや鬼ごっこにボール遊びと走り回っています。最近では大縄跳びに夢中になる子どもが数人いて、「郵便屋さん」がしたい」「何回跳べるかやってみよう」と毎日の様に同じメンバーで集まって遊んでいます。

たいいくあそびに向けての取り組みも始まっています。毎日楽しんで参加し、笑顔で当日を迎えられる様願っています。

☆ 今月の育ちへのねがい ☆

- 3歳児→・遊びやダンスなどを通して、体を動かすことを楽しむ
 - ・自然に親しみを持ち、秋の生き物や草花に興味をもつ
- 4歳児→・様々なポーズや体の動きを意識し、遊びやダンスを楽しむ
 - ・秋の自然に触れながら、季節の変化に興味をもつ
- 5歳児→・身体を使って動く楽しさ、心地良さをダンスや競技等を通して表現する
 - ・季節の移り変わりを目で耳で肌で感じる



9月のテーマ 【交通】

～子どもたちの取り組む様子をご紹介します

先月は「交通」をテーマに活動しました。10月にはたいいくあそびの練習で小学校へ行きます。安全に気を付けたり交通のルールを意識できる様、自分の身近にある標識の意味を知るためにクイズをしたり、画用紙や段ボールで車も作りました。

特に車作りは楽しんでいる子どもが多くいました。「ここは青でこっちは白で…（3歳児）」と車体の色にこだわったり、「私たちは葉っぱ貼ってみようかな（5歳児女児）」と友だちと相談しながら作っていました。車ができるとピロティーで走らせて満足そうにしています。また、散歩に出掛けたりしながら実際に見て学んでいけたらと思います。（鍋島）



～ホームの様子～

ほしホームでは、たいいくあそびで身に着ける小道具作りにも取り組んでいます。3歳児～5歳児までそれぞれがはさみを使って線に沿って紙を切って自分のものを作っています。当日に身につけますので、お楽しみにしてくださいね。





にじホーム通信

2022年度

10月号

夏に比べると随分日が短くなり、涼しい風や木々の葉の色の移り変わりなどに秋の訪れを感じますね。今月はたいいくあそびやハロウィンパーティーと楽しい行事も盛りだくさんです！寒暖差もありますが、健康面に留意して楽しんでいきたいと思ひます^^

○プロジェクトテーマ○
9月:交通 10月:からだ

○今月のねらい○

- 3歳・遊びやダンス等を通して、体を動かすことを楽しむ。
 - ・自然に親しみを持ち、秋の生き物や草花に興味を持つ。
- 4歳・様々なポーズや体の動きを意識し、遊びやダンスを楽しむ。
 - ・秋の自然に触れながら、季節の変化に興味を持つ。
- 5歳・身体を使って動く楽しさ、心地良さをダンスや競技等を通して表現する。
 - ・季節の移り変わりを目で耳で肌で感じる。

ダンス

たいいくあそびで
GReeeeNの「あいうえおんがく」に合わせてダンスをします●にじホームの新しい仲間「ほげちゃん」と楽しみますよ！お子さんとほげちゃんやダンスのお話をきいてみてください^^

ほげちゃんです♪➡



標識

9月最初のサークルタイムで標識のお話をした時には「??」という反応が多かったにじホームさん。しかし、標識クイズやお絵かきをしているうちにどんどん興味を持ってきて、自分たちでも標識表やピロティに吊ってある標識を見ながらお話している姿も見られました●園内探検では、貼ってある標識を協力して探し、一方通行の標識を見つけたくまぐみさんが「これはこっちにいけますやんな！」と意味解説をしてくれる姿も♪

ぞうぐみさんやらいおんぐみさんは標識表を見ながらお気に入りの標識を真似して描いて、見せ合い大盛り上がり★描いてくれた標識のいくつかを車コーナーで使うミニチュア標識として作るべくくまぐみさんもとて喜んで使っていました♪また、ある日には1階のピロティにある標識を探しに行く園内探索をしました！3つのグループに分かれて各グループ別々の3つの標識が書かれている探索カードを持ち探しに行くと「あ！あったー！！」と見つけるくまぐみさん。「もう!?」と内心驚いていると「それこのチームのみつけるやつじゃないねん。これやで」と優しく教えてくれるらいおんぐみさん。そして「こっち見に行こう!」「あっちにありそう!」と引っ張ってくれるぞうぐみさん。みんなで助け合い3つ探し終わるとすぐに「もう1回やりたーい!」「明日やる!」とすごく楽しんでいました♪園を出ればたくさん標識があります！ぜひお子さんと知っている標識についてお話してみてください。大人がびっくりするほどの知識が飛び出すかもしれません(笑)



製作

標識を探しに行ったグループで製作をしました！担任から伝えたことは「1台好きな乗り物を作らない?」ということだけだったのですが、何を作るかの話し合いから、作る物の形・名前・色全て子どもたちが考え、協力して取り組んでいました！完成した乗り物をピロティの道路で走っていると、その輪から抜けお絵かきをしている子が、「順番待つからかな...?」と様子を見ているとここにこで戻ってきて「ここも一方通行でーす」「こっちは大阪です」と自ら看板を作り案内人を勤めてくれました。その姿を見て左側通行や一旦停止など、道路上のルールがまだ分かっていない子のサポートなど、「乗る」だけではない楽しみ方も自分で見つけていく子たちの姿は成長を感じました。同時に当たり前には出来ないこの色々な視点で楽しむ気持ちを大切にしていって欲しいと思う取り組みとなりました。



(佐々木)